

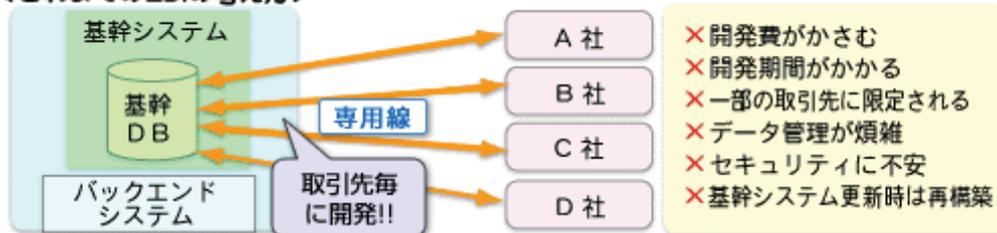


BACREX Internet EDI System [バクレックス]

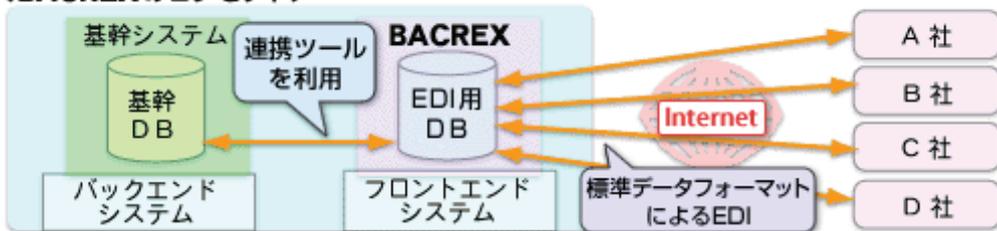
1 BACREXの優れたコンセプト

- ・通信速度が速く、通信コストが安い。
- ・受発注だけでなく、納品・受領・返品・請求・支払・商品・在庫など、拡張性に優れる。
- ・お取引先には原則、インターネットに繋がるパソコンとプリンタがあればよい。
- ・今までより格段に安い投資でシステム化できる。・基幹システムの一機能として組み込まれることが多かったEDIシステムをフロントエンドシステムとして完全パッケージ化。
- ・EDI用データベースの独立により、あらゆる基幹システムと連携が可能。

<これまでのEDIの考え方>



<BACREXのコンセプト>



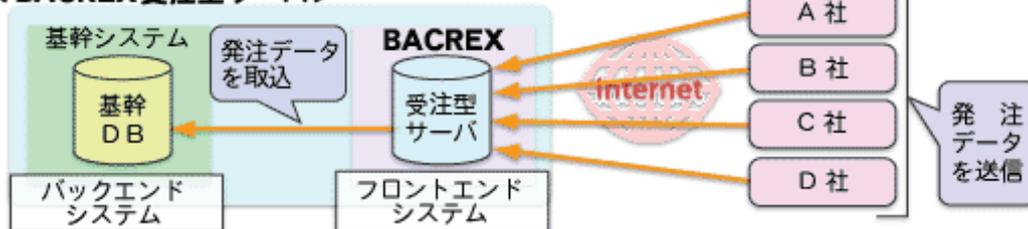
2 受注型と発注型、2種類の製品を用意

発注型のEDI用に「BACREX発注型サーバ」を、受注型のEDI用に「BACREX受注型サーバ」を用意しましたので、目的に応じて導入が可能となりました。

<BACREX発注型サーバ>



<BACREX受注型サーバ>





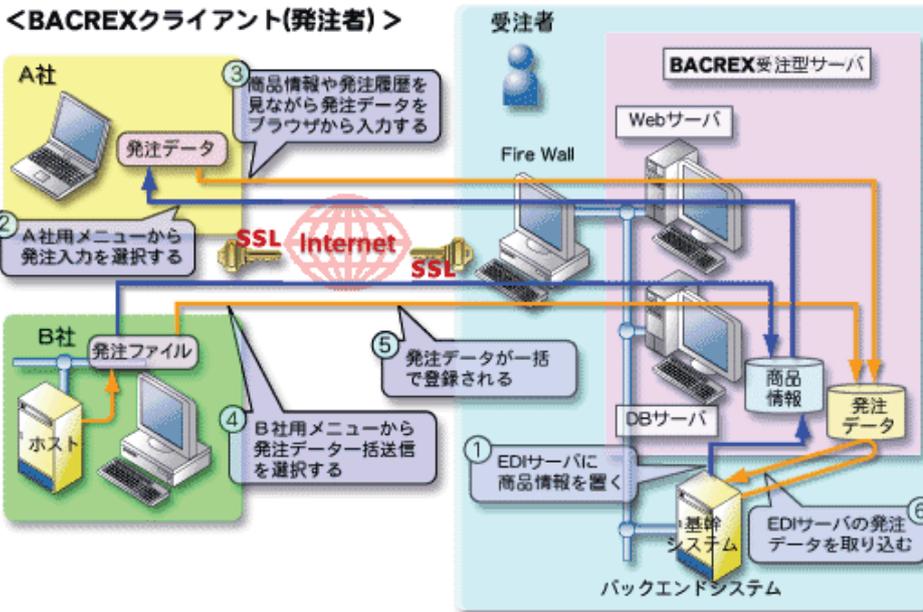
BACREXの導入形態

BACREXなら様々な受発注の形態に対応できます。

企業間のEDI取引は、その取引関係によって発注側あるいは受注側のどちらが主導権を持つか決定されます。メーカーや卸売業などの受注側が主導権を持つ受注型EDIと、小売業などの発注側が主導権を持つ発注型EDIに分かれます。BACREXなら受注型EDIには「BACREX受注型サーバ」を、発注型EDIには「BACREX発注型サーバ」と目的に合わせて導入することができます。

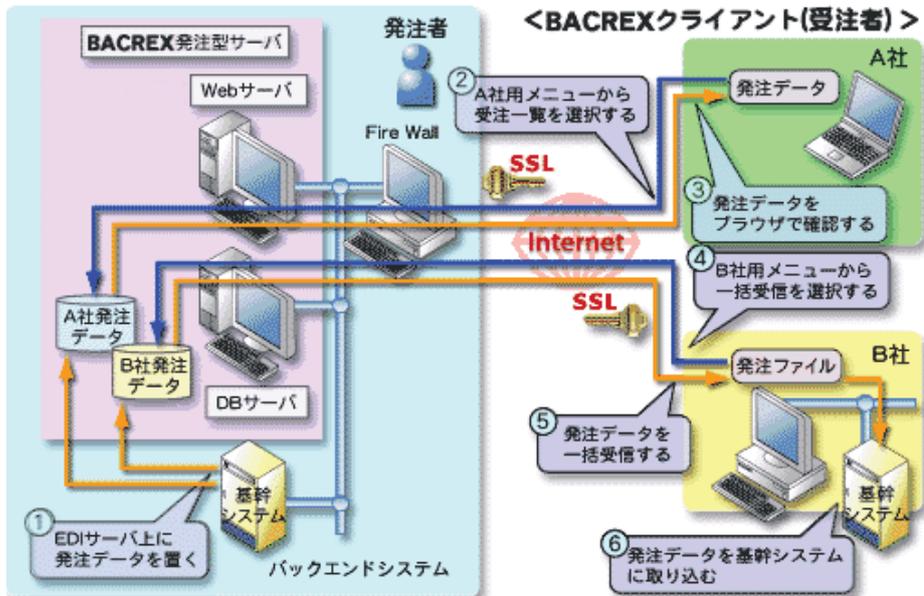
BACREX受注型サーバのデータの流れ

メーカーや卸売業が得意先から受注する場合に、受注側のメーカーや卸売業にEDIサーバを置く例です。発注側の得意先はWebブラウザから直接発注データを入力したり、基幹システムから発注データを転送するなどして一括送信することができます。受注側のメーカーや卸売業は受信した発注データをEDIサーバからバックエンドシステムに転送することで連携を図れます。



BACREX発注型サーバのデータの流れ

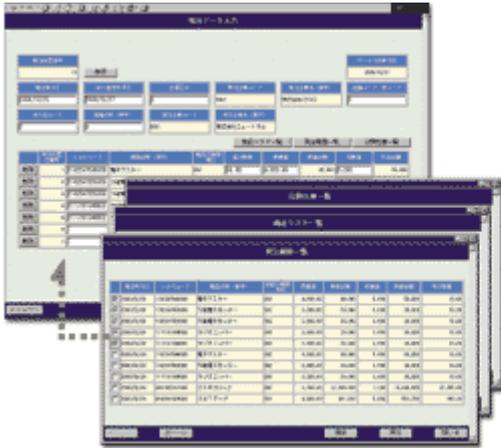
小売業から納入業者に発注する場合、一般的には発注側の小売業にEDIサーバを置き、バックエンドシステムから発注データを転送しておきます。受注側の納入業者はWebブラウザから自社の発注データを直接照会(受注照会)できます。また、発注データを一括受信して自社の基幹システムに転送するなどして連携を図れます。





BACREXのユーザーインターフェイス

受発注業務のワークフローに不可欠なトランザクション管理を実現。データの一括送受信機能に加えて、Webブラウザからリアルタイムにデータを入力したり検索できます。



▲ 受注一覧表画面(発注型サーバ)

◀ 発注入力画面(受注型サーバ)

過去の取引履歴から選択式で伝票形式の画面にデータ入力したり、バーコードリーダーを使用して商品コードを入力できるので、入力作業の負担を軽減できます。

[click 前のページへ](#)

[次のページ\(導入効果\)へ click](#)

| [概要](#) | [導入形態](#) | [インターフェイス](#) | [導入効果](#) | [メンテナンス](#) | [仕様・動作環境](#) |

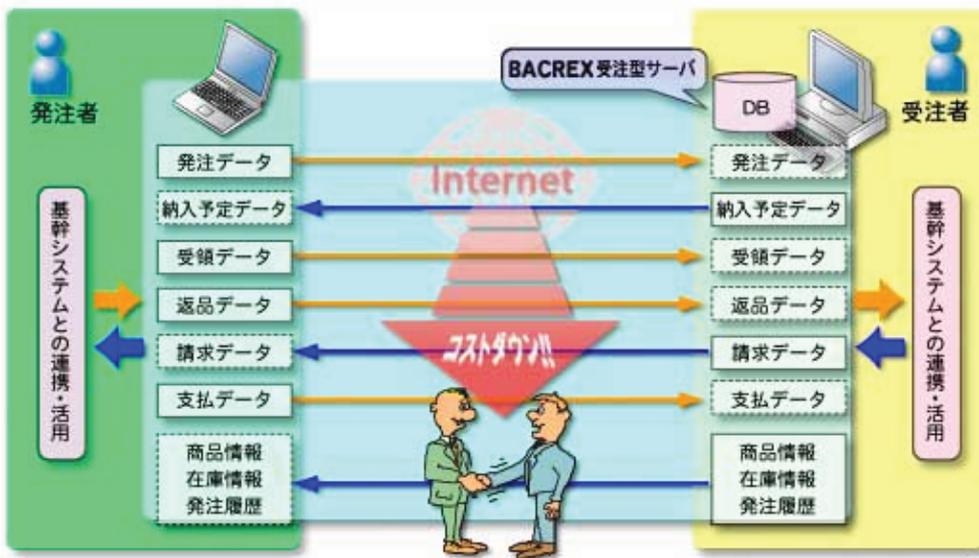


BACREXの導入効果

BACREXの導入により、これまでかかっていた受発注の手間や人件費を削減することができます。また、取引先にはインターネットに接続可能なパソコンさえあればOK。専用ハードやソフトが不要なので取引先の負担も軽減できます。取引量が少ないため、これまでEDIを導入できなかった中小企業などにも導入し易くなります。

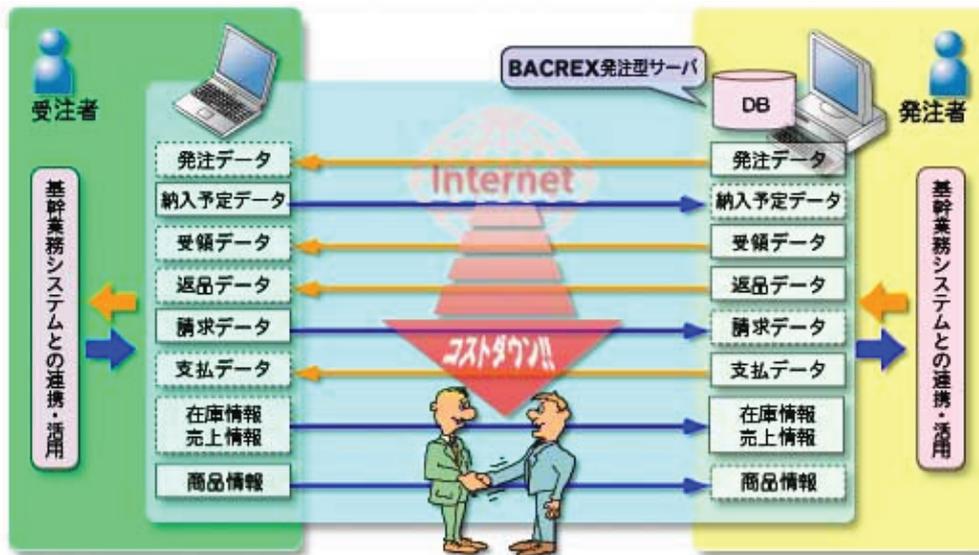
BACREX受注型サーバの導入効果

受注者側は、電話の受付やFAXの確認、基幹システムへのデータ入力など人的コストや通信費を削減できます。また、発注以外のデータもEDI化すれば更にコスト削減効果が向上します。(請求書のペーパーレス化も可能)



BACREX発注型サーバの導入効果

発注側は伝票発行や電話・FAXによる発注内容の確認作業など人的コストや通信費を削減できます。また発注以外のデータもEDI化すれば更にコスト削減効果が向上します。(請求データにより照合作業が軽減可能)



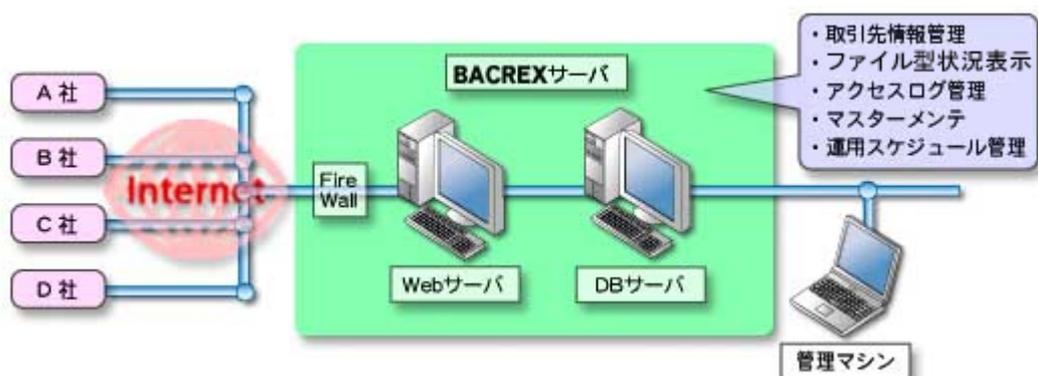


BACREXのメンテナンス性



管理機能

取引先が増えてもサーバ側で簡単なユーザー設定をするだけでOK。クライアント側のインストールや面倒なシステム保守は必要ありません。また、取引先毎のメニュー設定やデータ交換状況の確認、サーバへのアクセス履歴管理、運用スケジュール設定などEDIシステムの運用に必要な管理機能を標準装備しています。



取引先個別メニュー設定機能

BACREX受注型サーバ、BACREX発注型サーバに搭載されている標準機能の中から取引先の業務形態にマッチした機能だけをピックアップして個別メニューを提供できます。また、メニューは導入後も随時変更が可能です。



オリジナル画面編集機能

BACREXの標準データベースから必要な項目を選択するだけで自社の仕様に合ったオリジナルの入出力画面を作成できます。また項目名称や桁数の変更、簡単なチェックや計算の設定もでき取引先の操作性を高めることができます。(項目名称の編集により流通業以外の業種でも導入可能です)



クライアント管理機能

IPアドレスやユーザID/パスワードの管理に加え、未処理や二重処理などデータ交換状況もチェックできます。また、アクセスログが記録されるので万が一のトラブル対応にも有効です。



BACREXの仕様・動作環境

● プロトコル

ファイル一括送受信、ブラウザ入出力ともHTTP/HTTPSです。

● セキュリティ

取引先のユーザID・パスワードによる認証機能を標準装備。世界標準のデータ暗号化技術SSLにも対応可能です。

● 標準価格

BACREX受注型サーバ:1サーバ 1,575,000円(本体価格150万円)

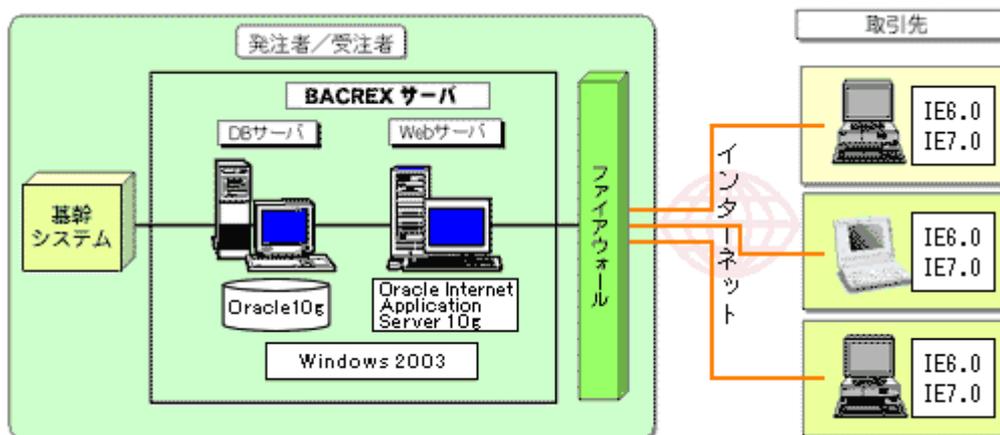
BACREX発注型サーバ:1サーバ 1,575,000円(本体価格150万円)

※サーバライセンスにつき接続クライアント数に制限はありません。

※BACREX受注型サーバとBACREX発注型サーバを組合せれば「B to B to B」システムも構築できます。

※動作環境に必要なハードウェアやソフトウェア、データベースのライセンスなどは価格に含まれておりません。

● 動作環境



Webサーバ : Oracle Application Server10g Standard Edition
 DBサーバ : Oracle DataBase 10g Standard Edition
 サーバOS : Windows Server

Webブラウザ : Internet Explorer 6.0/7.0
 対応OS : Windows XP Pro/Vista

※BACREXのバージョンによって、各製品の対応バージョンも変わります。
 詳細バージョンを必ず弊社または販売パートナーにお問い合わせください。
 ※記載されている社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

[click 前のページへ](#)

| [概要](#) | [導入形態](#) | [インターフェイス](#) | [導入効果](#) | [メンテナンス](#) | [仕様・動作環境](#) |